

令和5年度 事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

一般社団法人 幼児教育保育用品協会

1. 事業実施の方針

設立4年目の当年度は、引き続き日本の幼児教育・保育における永続的なテーマである「質の向上」への貢献を目指し、幼児教育・保育用品の調査研究・品質向上と普及啓発について、下記の事業活動を中心に実施する。またその成果等に関する普及啓発を目的とした広報事業活動については、関連有識者の協力のもとに、シンポジウム・セミナー等の開催や当協会ウェブサイトやメールマガジンの発行とその活用による情報発信を積極的に展開する。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	総合保育絵本の普及啓発活動
事業内容	総合保育絵本普及・拡大を目的に、当年度は特に新設のこども家庭庁へのアプローチを強化し、関連有識者等の協力を得ながら、国家予算化の実現に向けた具体的な普及啓発活動を積極的に実施する
実施予定日	通年
実施予定場所	会員企業会議室・団体施設等（リモート開催含む）
従事者の予定人数	15名
支出見込み額（千円）	1,000（外部有識者への監修費、シンポジウム・セミナー・研修会等開催費用など）

事業名	乳幼児遊具の安全規準策定と普及啓発活動
事業内容	当年度は10月の基準書発刊と運用開始にあたり、外部有識者と関連メーカー会員企業の協力を得ながら、各種課題の整理と解決を図り、関連省庁へのロビー活動を強化、積極的な普及啓発活動を展開する
実施予定日	通年
実施予定場所	会員企業会議室・団体施設等（リモート会議含む）
従事者の予定人数	24名
支出見込み額（千円）	1,000（外部有識者への監修料、各種普及啓発費等）

事業名	「幼保版」教材・備品の整備指針策定と普及啓発活動
事業内容	当年度は「保育施設整備リスト」の作成に向けた具体的な整備品目項目・分類の完了を目指すと共に、関連メーカー会員企業の協力を得ながら、リストの「ブランド化」に向けた各種活動を引き続き展開する
実施予定日	通年
実施予定場所	会員企業会議室及びリモート会議で実施
従事者の予定人数	20名
支出見込み額（千円）	1,000（外部有識者への監修・アドバイザリー料等）